

20251222 新大阪丸ビル別館

13:00-18:00 実施 参加学生 16 名

① リーダーとは何か

リーダーは、人間的に偉い存在ではない。

役職が上がることで「自分は偉い」「人を従わせてよい」と勘違いする人は多い。

→優越感や万能感・全能感から

これは誤ったキャプテン・顧問像であり、組織を壊す

本来の組織

・組織は「自己組織化」する

自然と役割が決まり、暗黙のルールが生まれる

リーダーは支配する存在ではなく、流れを整える存在

② 感情と学問 ～目に見えないものの重要性～

大学で学ぶ古典的学問は、目に見える・観測できるものを中心としている。

しかし本当に大切なものは目に見えない【心・幸せ・愛・感謝】である。

量子物理学は、目に見えないエネルギーを扱う学問

量子＝すべての存在の根源となるエネルギー

感情もエネルギー（周波数・波動）

・同じ周波数同士は共鳴し、違えば離れる

→社会では「価値観が近い人同士」が自然と集まる

→経営者の価値観が、会社の中心になる

③ 好きなことと得意なこと

- ・好きなことを仕事にする人は多いが、実際は難しい
- ・好きなこと＝得意なこと になる確率は極めて低い

原則

- ・得意なことが、後から好きになるが1番
- ・価値を生むのは「得意」なこと

④ 人間観 ～自立とは何か～

人間とは、100%自分で決めたことには責任を取る生き物。

- ・「やらされた」「決めさせられた」 ことには一切責任が持てない
- ・学生時代の勉強が苦しかったと思うのは、他人が決めたことだから

楽しいと思える理由

好きだからではなく、自分で決めたから責任が持てる

⑤ 社会のルールと自由

現代社会は、以下の3つで成り立っている。

- 1.民主主義
- 2.資本主義
- 3.自由主義

自由に生きるためには、経済力が直結する。

お金は「自由の選択肢」

誤解されがちな考え：お金＝誰かを犠牲にする、営業＝奪う技術

→本質は「価値提供」

⑥ 社会人と学生の違い

- ・ 学生：正解がある世界(学校、親)
- ・ 社会人：正解のない世界

正解を他人に求め続けると、人生を誰かに委ねたり、振り回される生き方になってしまう

⑦ 質量保存の法則（人生版）

100 の質力を出せば、100 が返ってくる

- ・ 楽して 1 で 100 を得る = 誰かから奪う行為

→ 近い将来、必ずマイナスが返ってくる

⑧ 働く意味

働く = 命（時間）を差し出すこと

誰もが等しく「死に向かって生きている」

語源：働く = 「旗を楽にする」 旗 = 社会

→ 働くとは、社会貢献

⑨ 依存と自立

- ・ 人生に無責任になると、依存先を探す
- ・ 会社選びに正解を求めすぎると甘えが生まれる

自立とは、自分の人生に 100% 責任を持つこと

⑩ 成長の本質

成長 = 密度 × 変化

年数では成長しない

本気で自分を変える経験は、人生で数回あるかどうか

⑪信用と価値

信用はお金に変わる

希少性が価値を生む

マーケットインの視点が重要

→「喉から手が出るほど欲しいが、手に入らないもの」を生み出す



講義風景①



講義風景②